

打楽器アンサンブル体験

2月3日（火）に、東京都が推進する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」を実施しました。令和5年度から始まった取組で、都内公立学校等の児童・生徒に多様な体験の機会を提供し、豊かな心を育むプロジェクトです。錦糸小学校では、「アフリジャコンサート」、「和太鼓体験」に続いて、今年度は「東京パノラマパーカッション」の皆さんにお越しいただきました。洗練された演奏技術と豊かな表現力が魅力の打楽器アンサンブルです。下学年を対象に様々な打楽器での演奏を聴かせていただきました。



マリンバを中心とした5人で演奏する「剣の舞」から始まり、次々に紹介される打楽器の演奏とその音色に、思わず魅入ってしまいました。

何種類もの太鼓を紹介しながら子供たちのそばを練り歩き、間近で音色を聴かせてくださったり太鼓と太鼓での会話を聞かせてくださったりと、演奏体験をした代表児童だけでなく、子供たち全員が体験と感じられる時間にしていただきました。

「5人ぴったり揃ったバチさばき」「計算しつくされた連携プレー」「多彩なフォーメーション」と称されるパフォーマンスに、子供たちは大喜びでした。音に合わせて体を揺らし、太鼓のリズムに動きを合わせ、最後は、立ち上がって拍手を送りました。東京パノラマパーカッションの皆様、子供たちのためにありがとうございました。

